

横川中学校「赤ちゃんふれあい事業」当日の流れとお願い

お申込みいただきありがとうございます。

日に日に寒さが厳しさを増していきませんが、体調にお変わりはありませんか？
お越しいただく横川中学校の対象生徒さんは、中学3年生。65名です。

横川中学校での活動目的は

「次代を担う思春期の中学生が、妊娠・出産に関する知識を学び、赤ちゃんやその家族とふれあう体験を通じて命の大切さを再認識し、自己肯定感を高め、豊かな人間性を育むこと」です。

事前指導を進めながら、みなさまとお会いできるのを楽しみにしています。

日時：H30年 2月28日(水)

10：50～11:40

生徒は、9：50～11：35で助産師の講義を聞いています

場所：講義・ふれあい体験：体育館

<集合時間と集合場所>

10:20 横川中学校正門

- お車の方は、正門を入れていただきましたら、駐車スペースのご案内をいたします。
- お越しいただいた順から受付をいたします。
- グループ分けをさせていただいておりますので、受付時にご確認ください。
- 集合時間に遅れた場合は、事務室にお寄りください。会場までご案内します。

<持ち物>

日ごろのお出かけグッズのほかに、こんなものがあると生徒との会話も弾むかと思えます。

- ◇ 妊娠中のエコー写真
- ◇ 産まれた時の写真や母子手帳
- ◇ お気に入りのおもちゃ

注) お持ちいただいたお写真などは、生徒との会話の中でお使いください。使うタイミングに関してはお任せいたします。抱っこや触れ合いで時間が過ぎた場合には使わないで終わる場合もございます。

<体験では>

***妊婦体験ジャケット装着体験**

妊婦さんにご協力頂き、妊娠経過と胎児の発育を説明し、心音を聞かせていただきます。ジャケットを装着し、妊娠中の重さや身体の辛さ、動きにくさなどを座ったり・寝たりしながら体験します。体験の合間に妊婦さんの話を聞いたり、できる範囲でお腹を触らせてもらったりします。

***赤ちゃんふれあい体験**

赤ちゃんに触れ合うことにより温かさと可愛さを実感してほしいと思います。無理に抱っこさせていただく必要はなく、自然なお子さんの姿を見せていただきたいと思います。赤ちゃんに触れ合うことと同じく、お母さまたちからの育児のお話も生徒の心に響くようです。出産のときのこと、産まれてからの生活のこと、いろいろなお話をしていただきたいと思います。好きなおもちゃ・お写真などお持ちいただくと生徒との話も弾むかと思います。

<お願いしたいこと>

***妊婦さん**

胎児心音を聞きやすいような服装で来てください。(セパレートのお洋服など)
助産師が傍についた状態で、できる範囲でお腹に触れさせてください。
妊娠中のお話を聞かせてください。(インタビュー形式で)

***赤ちゃん&お母さま**

授乳室・おむつ替えは専用スペースでお願いいたします。
お持ちいただくおもちゃには、お名前の記入をお願いします。
抱っここのときは、慣れない生徒もいるので必ず手を添えていただくようお願いいたします。
お持ちいただいたお写真などは、生徒との会話の中でお使いください。使うタイミングに関してはお任せいたします。抱っこや触れ合いで時間が過ぎた場合には使わないで終わる場合もございます。

***お母さまの服装に関してのお願い：授乳中に授乳しやすいように胸元の大きく開いた洋服を着る場合があります。**

多感な中学生ということをご考慮いただけると嬉しいです*

<昨年度の生徒からの質問の例>

～妊婦さんへ～

- ・妊娠がわかったときは、どんな気持ちでしたか。
- ・お腹の中で赤ちゃんが動くときどんな気持ちになりますか。
- ・出産について不安はありますか。
- ・妊婦さんにしてあげれることを教えてください。

～赤ちゃん和妈妈へ～

- ・出産は、辛かったですか。
- ・育児をしていて、うれしいと思うことは何ですか。大変なことは何ですか。
- ・お子さんの可愛いところを教えてください。
- ・どんな遊びをしてあげると喜ぶますか。
- ・どんな時に1番かわいいと思いますか。

などです。みなさんが感じていらっしゃることをお伝えいただければ嬉しいです。

生徒によっては、一生懸命考えた質問をできないで終わってしまうこともあります。

各グループファシリテーターが、みなさまが活動しやすいように誘導していきたいと思っておりますが、十分行き届かない点もあると思います。どうぞ、みなさまからも生徒に聞きたいことがあればご質問していただいて構いません。今の中学生事情などもお知りいただく機会にさせていただければと思います。

また、助産師、保育士などに日ごろご不安に思っていることや疑問点のご質問をしていただいても構いません。中学生とのふれあいを持っていただくだけでなく、みなさまが地域と繋がり、ご不安なくお過ごしいただけるようにサポートしていけたらと思っています。

体験会場には、助産師、保育園支援担当職員、赤ちゃんふれあい事業ファシリテーターがおります。皆さまがご不安なくお過ごしいただけるように最善の注意を払っていききたいと思っておりますが、お気づきの点は、ご遠慮なくお伝えください。

助産師は、ピンクのエプロン・赤ちゃんふれあい事業ファシリテーターは、ペパーミントグリーンのエプロンをしていますので、ご不明な点はお声をおかけください。

<当日の流れ>

講義のあと学年を5グループに分け 体験を順次回っていきます。

【A 妊婦体験】→【B 妊婦さんの話】→【C 出産の話】→【D 赤ちゃん人形抱っこ・赤ちゃんとのふれあい体験】

A~Cは、各6~7分、Dは、20分になります。

	妊婦さん	赤ちゃん&お母さん
	B 妊婦さんの話	D 赤ちゃんとのふれあい体験
10分	妊娠経過・赤ちゃんの抱き方、触れ合い方のミニ講義	
お願いしたいこと	胎児心音聞かせていただく。 生徒の質問に対して、お答えいただけます。 可能な範囲でお腹を触らせていただく。	手遊び 赤ちゃん自己紹介 〔名前・月齢・好きなこと チャームポイントや自慢〕 触れ合いタイム 〔触れてみる、抱っこしてみる 一緒に遊ぶ〕 生徒の質問にお答えいただく。

当日の学校へのお問い合わせは、ご遠慮ください。

当日キャンセルのご連絡は、ご連絡を差し上げているメールアドレスにいただければ大丈夫です。

緊急の場合は、09066582468 小井戸までご連絡ください。